

建築基準法上の道路調査依頼書

依頼日

平成

年

月

日

依頼者	住所			
	会社名			
	氏名		連絡先	
依頼の目的	建築計画の為 工事種別： 更地への新築 建替 増築 その他 () 主要用途： 一戸建ての住宅 長屋 共同住宅 その他 () 土地建物の鑑定評価、売買等の為 その他 ()			
対象敷地	地名地番	小松市		
	所有者			
	区域区分	市街化区域 市街化調整区域		
道路の状況	道の位置付	赤道 公有地 私道 その他 ()		
	道の地目			
	境界	明確 不明確		
	現状表層	アスファルト舗装 コンクリート舗装 砂利敷 その他 ()		
	現状端部	行き止まり 通り抜け		
	現況幅員及び長さ	最小幅員_____m ~ 最大幅員_____m 長さ_____m 対象敷地前面の幅員を記入する 法敷は幅員に含めない 内のり75cm以下の側溝は、蓋の有無に関わらず幅員に含める		
	側溝	対象敷地側	有 形態： U型 L型 その他 () 寸法：内のり_____cm (U型側溝の場合) 上蓋： 有 無 (U型側溝の場合) 無	
対向地側		有 形態： U型 L型 その他 () 寸法：内のり_____cm (U型側溝の場合) 上蓋： 有 無 (U型側溝の場合) 無		
備考				

添付書類

1. 付近見取り図 (住宅地図等に対象敷地及び調査道の位置を明示したもの)
2. 公図の写し (対象敷地及び調査道を含むもの)
3. 土地謄本
4. 建築年の判断できる資料等 (建築確認済証の写し、家屋謄本、課税台帳等)
5. 現況図 (調査する場所の道幅や門扉、境界などの杭・鋸・プレートなどが判るもの)
6. 写真 (調査道について対象敷地前面及びその前後の状況が明確に把握できるもの)

注意事項

- (1) 太線内は依頼者が現地を確認のうえ、すべて記入して下さい
- (2) 本件依頼書は、調査対象地に接する前面道路の取り扱いについての建築基準法上の法的判断をするものである。
- (3) 添付書類は、申請時に 1 ～ 6 項目の書類提出願います。(公函、謄本は 3 ヶ月以内のものとし、コピーしたもので構いません。) なお、係員から判断資料としてその他関係書類の追加提出をお願いする場合がありますので、ご協力願います。提出があるまでは中断とします。
- (4) 調査期間は目安として資料が整っていた場合、立地条件にもよりますが依頼日から最低 2 週間程度かかりますのでご理解願います。
- (5) 調査依頼された関係資料は判断した証拠書類としますので、取り扱い返却できません。あらかじめ控えを取るようお願い致します。
- (6) 私道については民事上の判定ではなく、建築基準法上の道路の取り扱いの判断である。また、通行権等の民事上の問題に関しては、個別に関係当事者間と十分な協議及び再確認が必要とされます。

午後は、現場検査、調査等の時間となりますので、道路相談等については午前中をお願いします。